

第22号

細河地域コミュニティ推進協議会
 〈細河〉
 NPO法人 細河みどりの郷
 〒563-0013 大阪府池田市市川原町216-2
 TEL/FAX 072-754-5711
 E-mail:hcms@iris.eonet.ne.jp
 URL http://www.eonet.ne.jp/~midorinosato/

細河地域 コミュニティ ニュース

事業紹介

福祉事業



教育事業



住宅・環境事業



販売事業



総務事業



広報事業



観光事業



ええトコ 社会福祉法人 池田さつき会 特別養護老人ホームポプラ

特別養護老人ホームポプラは終の棲家に相応しい全室個室の特養です。この特養を基幹におひとりおひとりに最適な介護を提供する 4 種の入居施設と、デイサービスやショートステイなど在宅支援も併せた総合型福祉エリア「彩りの郷」を展開。地域の元気なお年寄りも四季折々のイベントにご参加いただき、全ての高齢者の暮らしを元気に楽しみで彩ります。



↑ 特養外観

- 施設名 特別養護老人ホームポプラ
- 所在地 〒563-0012 大阪府池田市東山町 555-1
☎072-754-0705 FAX.072-754-0706
- 事業内容 特別養護老人ホーム 100 床
ショートステイ 12 床
デイサービス 100 名



↑ 男性にも好評のデイサービス



↑ 1Fロビーでダンスパーティ



↑ 四季折々のイベント



案内図

第十一回 通常総会の開催

細郷地域コミュニティ推進協議会(細河)、第十一回(平成三十年)通常総会が、五月二十日(日)細河コミュニティセンターに於いて開催されました。

協議会会員・賛助会会員・地域各種団体・市関係職員、合計出席者四十九名(委任状八名を含む)により開催されました。左記議案について、審議され可決承認されました。

議案

- 一、協議会会則一部改正
- 一、平成二十九年事業実施報告
- 一、平成二十九年年度会計報告並びに会計監査報告
- 一、平成三十年事業計画並びに予算
- 一、役員一部改選
- 一、その他



各地域の協議会会員(五十名)

● バードヒルズ地域

- ・濱田和利・安本三代子・高階早苗
- ・豊田徳四郎

● 梅の木地域

- ・巽 博一・小畑幸代

● 伏尾地域

- ・井上勇人・岡本隆寿・中西史三

● 篠崎純士・福西由之

● 吉田地域

- ・柏木 博・山本浩巳・山庄司亮滋

● 森 新二・藪内聖子

● 東山地域

- ・中尾好美・高田ハナ子・渡辺辰也

● 法貴聡公・法貴啓子・重田英起

● 吉野雅裕・横尾裕子・吉野圭一



● 中川原地域

- ・西野佳彦・藪内勝美・田中壮介

● 北古江地域

- ・橋本 肇・谷端 隆・谷端健二

● 西村 章

● 古江地域

- ・吉岡加津子・今仲貞雄・吉岡博充

● 南鼓ヶ丘地域

- ・金子昌義・中村昌弘

● 木部地域

- ・秦 孝雄・岡本裕司・下村安正

● 山野剛志・氷室芳宏

● 新宅地域

- ・中森正也

● 地域外

- ・岸本良子・木崎 裕・西原祐一
- ・溝口正孝・西留清信・秦 安実
- ・蔵前幸子



平成29年度事業決算

決算総額 **9,079,000円**

事業名	決算額	概要
コミュニティ道路整備事業	550,000円	伏尾台コミュニティとの交流を図る為、山道清掃及び防犯街路灯(5灯)を設置。
細中花いっぱい運動事業	25,000円	ほそごう学園と伏尾台コミュニティとの協働にて細郷地域内各施設に草花を育て配布する。
細河地域子ども会育成事業	250,000円	地域子供会と協働で子供のふれあいの場(プール・スケート・お別れ会)を推進し地域子供会の育成を図る。
グランドゴルフ場管理運営事業	50,000円	地域活性化とコミュニティ意識高揚を図る為、グランドゴルフ場を運営管理する。
ホタルの育成事業	50,000円	ビオトープ等環境維持管理し、蛍が乱舞する地域を目差す。
里山環境管理	900,000円	放置されている森林・竹林など伐採整備し炭焼き・椎茸栽培など二次的な事業を行う。
細河見本庭園補助	100,000円	庭園設備増設
街路灯維持管理事業	35,000円	私有地に設置した街路灯(4灯)の維持管理をする。
細河観光推進事業(細河フェア)	200,000円	自然環境や地場産業を活用し、細河PRイベント「細河フェア」を行う。
細河まつり支援事業	150,000円	コミュニティ意識の高揚を図るため地域住民が運営を行う事業を支援する。
市民農園事業	500,000円	遊休地を利用して野菜・果樹園として貸出を行う。
地場野菜等販売運営事業	530,000円	地場野菜即売をみどりの郷案内所を拠点として行う。
高齢者等配食サービス事業	2,500,000円	手作り弁当を宅配し同時に声かけ、見守りを行い高齢者の社会参加を促す。延べ105名：7728食
地域コミュニティ誌発行事業	369,000円	推進協議会の活動内容を地域住民にPRする為、地域全戸に配布20・21号 4400部 印刷・配布
細河ホームページ維持管理事業	191,000円	細河地域コミュニティ事業を市内・国内外に発信する。
細河みどりの郷案内所運営事業	2,679,000円	協議会事務所運営・観光案内所運営・施設管理・事業推進・事務全般・屋外トイレ新設
合計	9,079,000円	

※ 決算総額にはNPO負担金も含まれています。

平成30年度事業予算

総予算額 **10,381,000円**

事業名	予算額	概要
教育事業	894,000円	コミュニティ道路整備・子ども会育成・ほそごう学園花いっぱいプロジェクト
住宅環境事業	1,305,000円	里山環境管理(炭焼き・椎茸栽培含む)・森林山村保全・街路灯管理
地域観光事業	1,203,000円	観光イベント(細河フェア)・農園果樹園運営・五月山ハイキング道整備管理・細河まつり支援・地場野菜販売
福祉事業	2,500,000円	高齢者等弁当声かけ宅配サービス(6,300食予定)
広報事業	877,000円	広報誌作成22号23号・HP維持管理・掲示板新設・ハイキングマップ増刷
総務事業	3,602,000円	協議会運営経費・細河みどりの郷案内所維持管理・植木塾運営補助・グランドゴルフ場維持管理
合計	10,381,000円	

※ 総予算額にはNPO負担金も含まれます。

大阪で一番！「世界に誇れる安全で安心なまち池田」をめざして!!

防犯・防災

細河地域 犯罪・災害発生状況 H30/1/1 ~ 4/30 (H29/1/1~12/31)

犯罪	災害
●空き巣・侵入 1件(1件)	●交通事故 11件(48件)
●バイク・自転車盗難 1件(7件)	●火災 0件(4件)
●自動車盗難 0件(1件)	●水害 0件(0件)
●車上ねらい 0件(3件)	●地震 0件(0件)
●自動車部品ねらい 0件(2件)	●その他 0件(0件)
●ひったくり 0件(0件)	
●その他 5件(4件) (事務所・店荒らし4件 置き引き1件)	

最近、細河地域では空き巣・事務所荒らし等頻繁に発生しています。
留守になりがちなお家は防犯カメラ・センサライト・建屋及び屋敷は必ず施錠・ガードしてください。



地域コミュニティの輪

投稿コーナー
.....
南鼓ヶ丘 S氏



細河地域コミュニティ推進協議会というのは、発足当時は地域住民の殆どが、理解していなかったのではないのでしょうか、十年が過ぎ各事業共、地道な活動を続けて来られ、年間2回自宅に配布される地域コミュニティ紙でこの様な事を知る所となりました。



私の知人も発足当時から協議会に入り、献身的に頑張っておられます。



特に福祉の配食サービスは、お年寄りに喜ばれています。献立から仕入・調理・配食等々、大変な労力をされている皆様へ「これからも美味しく、暖かいお弁当よろしく！」お願い致します。

地域コミュニティの輪が広がります様に願っております。



細河歴史・文化遺産

細河歴史街道 余野街道三

余野街道は、東山の道標を過ぎてすぐに国道423号線と合流します。

トラックの往来を注意しながら国道を北へ進んでいくと、国道がなだらかに左へカーブする箇所です、まっすぐに伸びる狭い道があります。この狭い道が余野街道です。余野街道は旧伏尾村の中を通り、しばらくして余野川につき当たります。川の手前で右側の山裾に地藏尊があり、その前が開け左右に道が分かれます。左は千代橋を渡って久安寺の楼門に向かい、右は余野街道で八千代橋を渡ります。

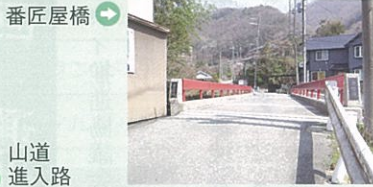
寛文十年の道標

八千代橋を渡った左手に卵を半分に割ったような形の道標があります。道標の文面は梵字と「南無阿弥陀仏」を中央にして右側に「右かめ山道」、左側に「左久安寺道」とあり、寛文十年(1670)の年号が刻まれています。この道標は、年号が刻まれたものとしては、大阪府下で最も古い部類に含まれます。

道標のある場所の北側にこんもりとした山があ



神明社登り口



番匠屋橋



山道 進入路



道供養碑



道標



下止々呂美 日月大高 不動尊



国道423号



狭い道



山裾の 地藏尊



旧伏尾村



道が左右に分かれる



千代橋



久安寺楼門



八千代橋



卵型道標

街道は山を越えて

寛文十年の道標を過ぎると、また余野川に出て、番匠屋橋を渡ります。街道は橋を渡って北東方向の山道に入り、山越えて箕面の下止々呂美へと至ります。しかし、この山越えが難所であった

り、頂上には旧伏尾村の氏神である神明社があります。地元では「シンメイサン」と呼ばれています。神明社の本殿は、未調査で建築年代は分かりませんが、少なくとも江戸時代以前であることは間違いないささうです。ただし現在は、本殿の保護のため覆屋が作られて、自由に中を見ることはできません。

め、明治時代になってから、現在の国道のように余野川沿いに道が開かれて、山道は利用されなくなりなりました。現在は山のふもとで行き止まりになっており、山道を通ることはできません。下止々呂美から行くと、辛うじて山道らしき道が残っています。下止々呂美からこの道を池田方面へ歩いて伏尾町の家並みが見えはじめる辺りに「右久安寺」と刻まれた道標が、また、その背後には明和6年(1769)の銘がある道供養碑が建っています。その昔、丹波方面から池田へ向かう旅人の目には、山越えをして下りはじめるとこの道標の辺りで、眼下に広がる久安寺の伽藍がどのように映ったのでしょうか。



案内地図